

東日本大震災発生から2年目の人口移動の状況
(住民基本台帳人口移動報告(平成24年3~8月期)の結果から)
(要約)

平成24年3~8月期における岩手県、宮城県及び福島県の転出超過数の合計は1万1492人、前年同期に比べて2万6539人減少

- 平成24年3~8月期における岩手県、宮城県及び福島県の転出超過数の合計は1万1492人となり、前年同期に比べて2万6539人減少
- 宮城県は平成11年以来13年ぶりに転入超過。岩手県及び福島県は転出超過
(「結果の概要」1ページ)

図1 岩手県、宮城県及び福島県の転入・転出超過数の推移(昭和29年3~8月期~平成24年3~8月期)

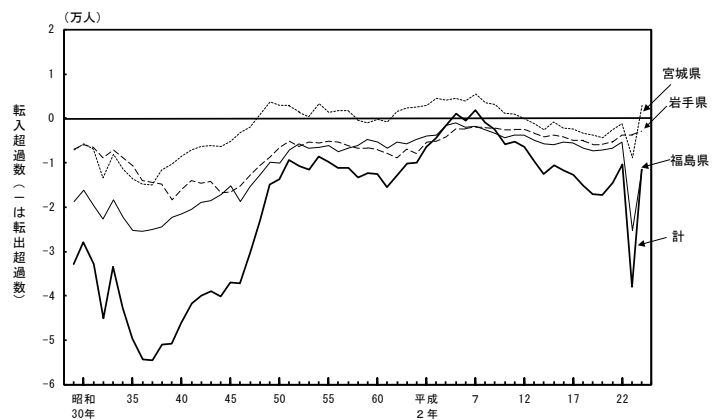


表1 岩手県、宮城県及び福島県の転入者数、転出者数及び転入・転出超過数
(平成23年3~8月期, 平成24年3~8月期)

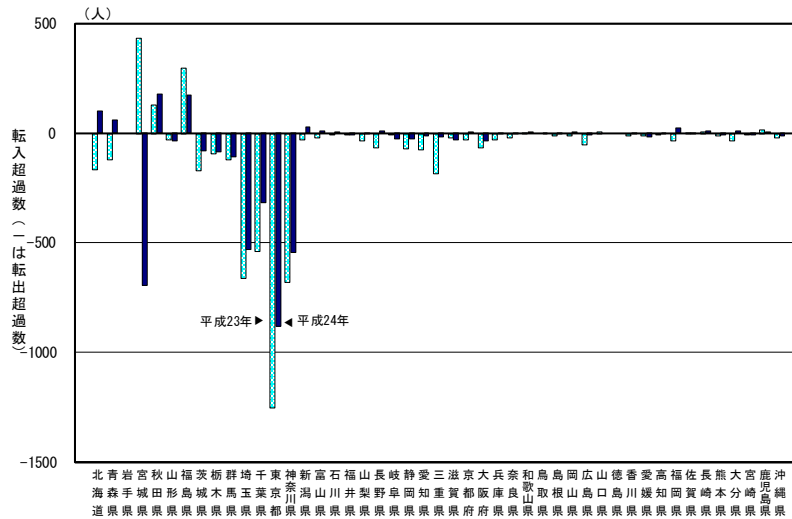
区 分		転入超過数 (一は転出超過)			転入者数				転出者数			
		平成24年	平成23年	平成23年~24年の増減数	平成24年	平成23年	平成23年~24年の増減		平成24年	平成23年	平成23年~24年の増減	
							実数	率(%)			実数	率(%)
計	3~8月期	-11,492	-38,031	26,539	62,271	56,049	6,222	11.1	73,763	94,080	-20,317	-21.6
	男	-4,309	-17,075	12,766	36,631	32,049	4,582	14.3	40,940	49,124	-8,184	-16.7
	女	-7,183	-20,956	13,773	25,640	24,000	1,640	6.8	32,823	44,956	-12,133	-27.0
	3~5月期	-11,755	-31,752	19,997	43,102	32,367	10,735	33.2	54,857	64,119	-9,262	-14.4
	6~8月期	263	-6,279	6,542	19,169	23,682	-4,513	-19.1	18,906	29,961	-11,055	-36.9
岩手県	3~8月期	-2,875	-3,761	886	12,520	12,156	364	3.0	15,395	15,917	-522	-3.3
	男	-1,226	-1,746	520	7,250	6,770	480	7.1	8,476	8,516	-40	-0.5
	女	-1,649	-2,015	366	5,270	5,386	-116	-2.2	6,919	7,401	-482	-6.5
	3~5月期	-3,225	-4,040	815	8,685	7,293	1,392	19.1	11,910	11,333	577	5.1
	6~8月期	350	279	71	3,835	4,863	-1,028	-21.1	3,485	4,584	-1,099	-24.0
宮城県	3~8月期	2,935	-8,918	11,853	35,697	30,579	5,118	16.7	32,762	39,497	-6,735	-17.1
	男	2,042	-4,073	6,115	20,870	17,447	3,423	19.6	18,828	21,520	-2,692	-12.5
	女	893	-4,845	5,738	14,827	13,132	1,695	12.9	13,934	17,977	-4,043	-22.5
	3~5月期	1,249	-10,188	11,437	25,178	17,101	8,077	47.2	23,929	27,289	-3,360	-12.3
	6~8月期	1,686	1,270	416	10,519	13,478	-2,959	-22.0	8,833	12,208	-3,375	-27.6
福島県	3~8月期	-11,552	-25,352	13,800	14,054	13,314	740	5.6	25,606	38,666	-13,060	-33.8
	男	-5,125	-11,256	6,131	8,511	7,832	679	8.7	13,636	19,088	-5,452	-28.6
	女	-6,427	-14,096	7,669	5,543	5,482	61	1.1	11,970	19,578	-7,608	-38.9
	3~5月期	-9,779	-17,524	7,745	9,239	7,973	1,266	15.9	19,018	25,497	-6,479	-25.4
	6~8月期	-1,773	-7,828	6,055	4,815	5,341	-526	-9.8	6,588	13,169	-6,581	-50.0

岩手県の平成24年3～8月期における転出超過数は2875人，前年同期に比べて886人減少

- 平成24年3～8月期における転出超過数は2875人となり，前年同期に比べて886人減少
- 宮城県との間の転出超過数は693人となり，前年同期の転入超過から転じる

(「結果の概要」2ページ)

図2 岩手県と他の都道府県との間の転入・転出超過数（平成23年3～8月期，平成24年3～8月期）

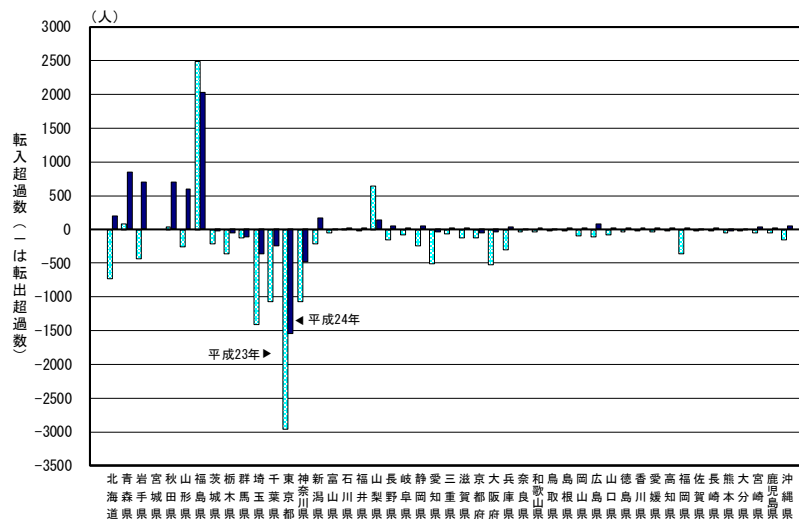


宮城県の平成24年3～8月期における転入超過数は2935人，前年同期8918人の転出超過から転じる。25～64歳などの区分で前年同期の転出超過から転入超過に転じる

- 平成24年3～8月期における転入超過数は2935人となり，前年同期8918人の転出超過から転じる
- 転入・転出超過数を年齢5歳階級別にみると，0～14歳，25～69歳及び75～84歳の14区分で転入超過となり，前年同期の転出超過から転じる。また，20～24歳の転出超過数は，前年同期に比べて1841人減少

(「結果の概要」4～5ページ)

図3 宮城県と他の都道府県との間の転入・転出超過数（平成23年3～8月期，平成24年3～8月期）



福島県の平成24年3～8月期における転出超過数は1万1552人、前年同期に比べて1万3800人減少しているものの、22年同時期5302人の転出超過数に比べて、引き続き大幅な転出超過

- 平成24年3～8月期における転出超過数は1万1552人となり、前年同期に比べて1万3800人減少しているものの、22年同時期5302人の転出超過数に比べて、引き続き大幅な転出超過
- 転入・転出超過数を年齢5歳階級別にみると、0～14歳は2280人の転出超過、0～14歳の親世代の中心となる25～44歳は3218人の転出超過。転出超過数は前年同期に比べて、それぞれ4691人、5236人減少
（「結果の概要」6～7ページ）

図4 福島県と他の都道府県との間の転入・転出超過数（平成23年3～8月期，平成24年3～8月期）

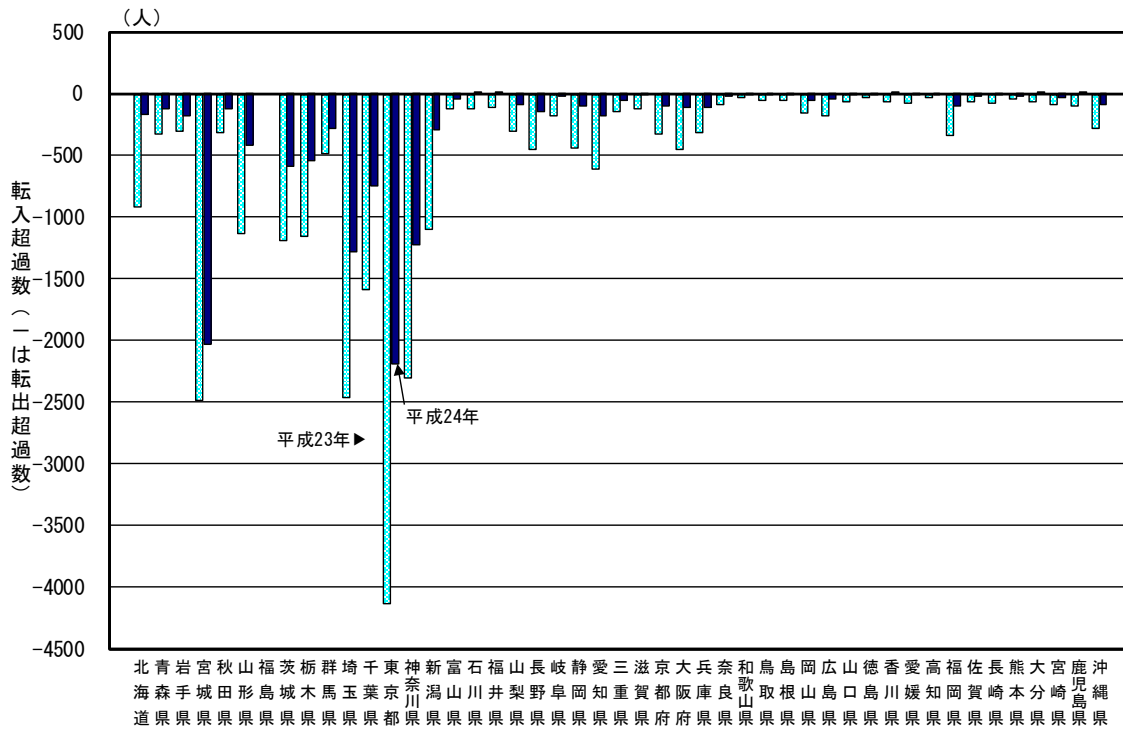
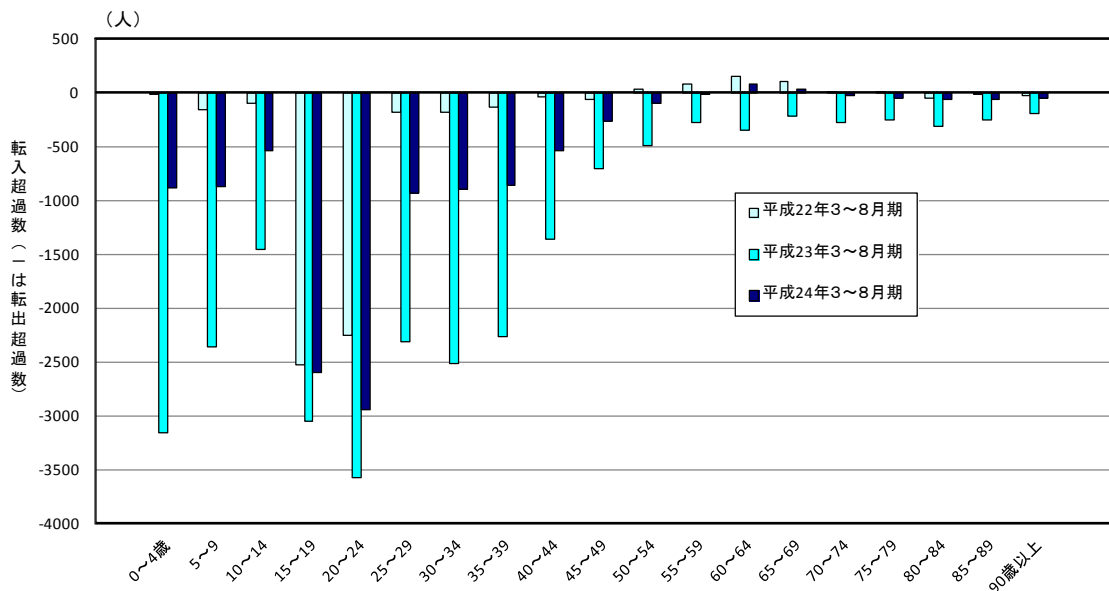


図5 福島県の年齢5歳階級別転入・転出超過数（平成22年3～8月期～平成24年3～8月期）



平成24年3～8月期における3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）はいずれも転入超過、大阪圏は2年連続

- 平成24年3～8月期における3大都市圏はいずれも転入超過。大阪圏は2年連続の転入超過。大阪圏で転入超過が2年連続となるのは、統計が開始された昭和29年から49年まで21年連続して以来
- 東京圏は6万3951人の転入超過となり、転入超過数は前年同期に比べて3226人増加。岩手県、宮城県及び福島県との間の転入超過数は、前年同期に比べて大幅に減少
- 名古屋圏は1968人の転入超過となり、転入超過数は前年同期に比べて1994人減少。岩手県、宮城県及び福島県との間の転入超過数は、前年同期に比べて減少
- 大阪圏は4479人の転入超過となり、転入超過数は前年同期に比べて5131人減少。岩手県、宮城県及び福島県との間の転入超過数は、前年同期に比べて減少（「結果の概要」9～12ページ）

図6 3大都市圏の転入・転出超過数の推移
(平成元年3～8月期～平成24年3～8月期)

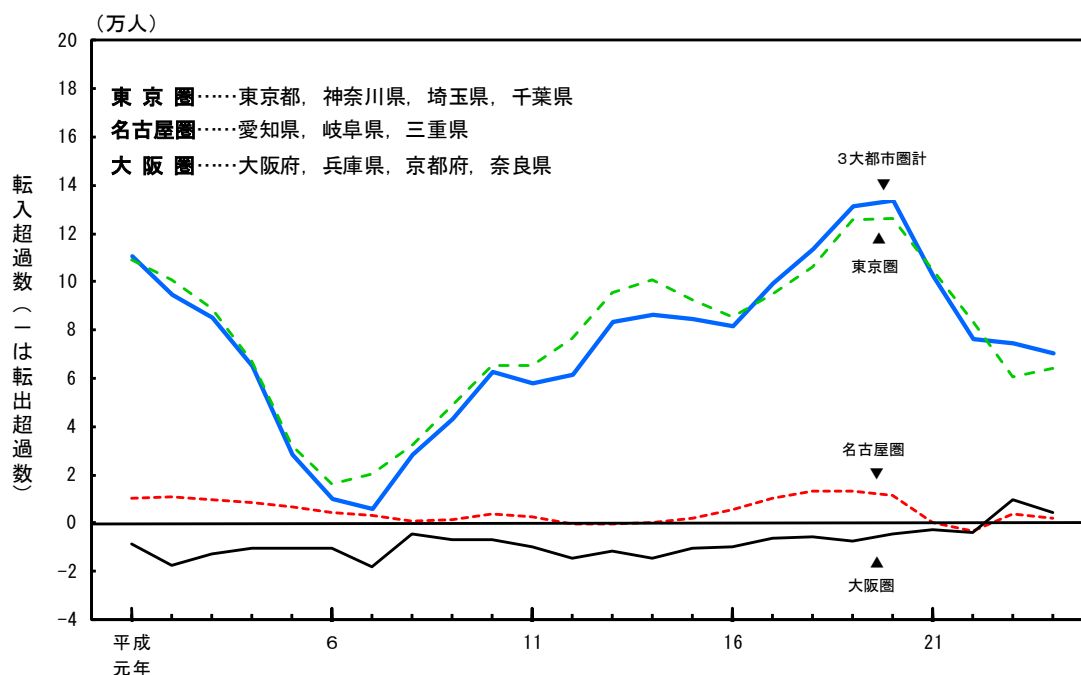
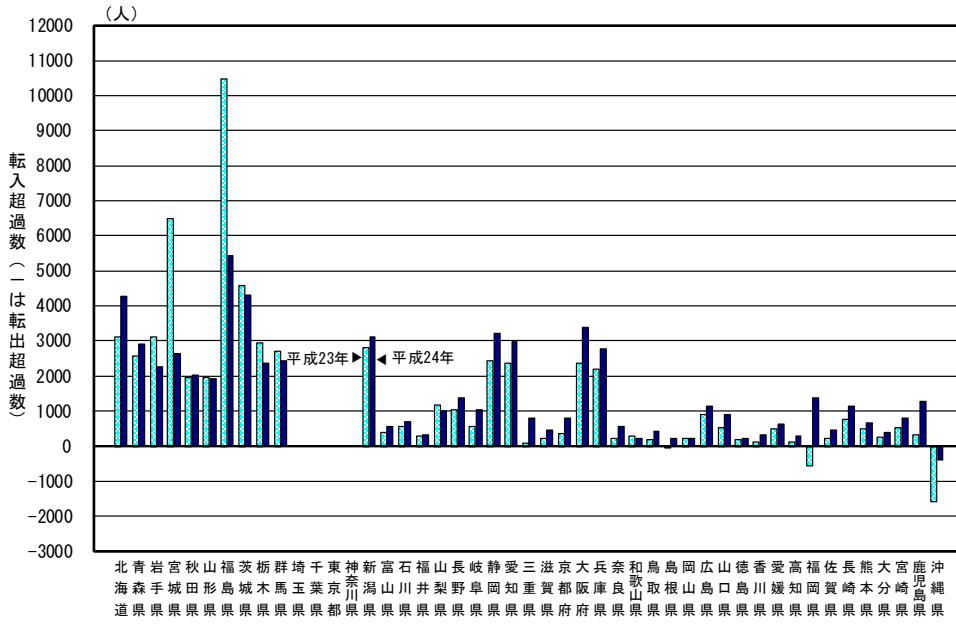
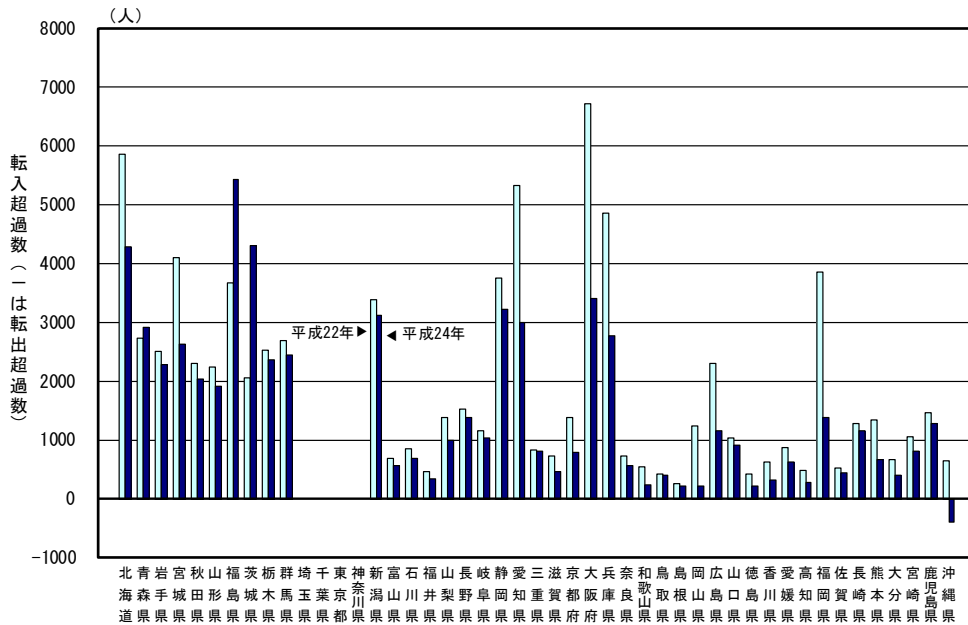


図7 東京圏と他の道府県との間の転入・転出超過数
 (平成23年3～8月期, 平成24年3～8月期)



(参考) 東京圏と他の道府県との間の転入・転出超過数
 (平成22年3～8月期, 平成24年3～8月期)



本報告における移動者数は、住民基本台帳法の規定により市町村に届出等があった転入者に係る情報を集計したものです。

したがって、東日本大震災の影響を受けて被災地から避難した人に係る移動については、避難先の市町村に転入の届出があった人についてのみ、移動者として集計されています。

問合せ先：総務省統計局国勢統計課人口移動調査係（TEL：03-5273-1157）



詳細は統計局ホームページ住民基本台帳人口移動報告

(<http://www.stat.go.jp/data/idou/index.htm>) のページでも御覧になれます。

住民基本台帳人口移動報告

検索 